

「超入門！」

組織の壁を突破する S&OPセミナー

ROIC×SCMで「事業インテリジェンス」の仕組みを作る

日時

2026年 **2/6** 金 10:00～17:00

- 世界標準のSCMの観点よりS&OPの概念と仕組みを理解・習得することで現場の問題を経営上の「イシュー」として把握するための整理軸を身につけ、もってミドルマネジメント層が経営層と共に事業計画を効果的に推進することを目指します。
- 講義による「学び」とグループワークによる「気づき」の組み合わせにより学習を進めます。
- SCMについての本格的な学びの第一歩として、積極的なご参加をお待ちしております。

S&OP (Sales and Operations Planning) は、企業が効果的に事業戦略を実行することを目的として「適切な供給計画」をタイムリーに起案・意思決定するための仕組みです。

本セミナーでは、企業で活躍するミドルマネジメント層がより効果的に事業戦略を実行するために、現場と経営 (Executive) の断絶を克服し、さらに販売 (Sales) と生産・調達 (Operations) の対立を克服するアプローチとして、S&OPを学びます。

近年、ものやサービスの供給網 (サプライチェーン) を構成する企業の活動環境はますます不確実性を増しています。このことは企業の経営層が想定する事業戦略の効果と戦略の実行を担う現場の活動との間に齟齬 (そご) を生むとともに、現場における販売と生産の対立をより深くしています。S&OPは、これらの問題状況の克服を狙いとしており、サプライチェーンマネジメントの文脈においては、その実効性を得るための要諦といえます。

〈参加対象〉

SCM担当者・マネージャ

(調達・生産管理・需要予測・在庫計画・需給調整・事業戦略 ほか)

※事前に「超入門! 世界標準のSCMセミナーの受講、又は、「基礎から学べる! 世界標準のSCM教本」(日刊工業新聞社)の読了を推奨しておりますが、初学者の方でも問題なくご受講頂けます。

※参考図書「基礎から学べる! 世界標準のSCM教本」(日刊工業新聞社)]

1 世界標準のSCMにおけるS&OPの役割

- なぜ「販売」と「生産」は分かり合えないのか
- S&OPの目的・効果・アクション
- SCMの世界観「需要・供給」「複雑さ・不確実さ」とS&OPの関係

2 セミナーカリキュラム S&OPの仕組みと実行ステップ

- S&OPへの経営層の関与と5ステップモデル
- 「販売」の意思決定: デマンドマネジメント
- 「生産」の意思決定: リソースマネジメント
- S&OPに基づくオペレーション・プランの例
販売計画 / 在庫計画 / 生産計画 / 輸送計画 他 / 購買計画

演習1 既存の供給能力を用いた新規事業を検討する

3 S&OPの効果を評価する

- 「経営会議」における意思決定: エグゼクティブS&OP
- ROICでS&OPの活動を評価する
- マクロ外部環境の変化をS&OPで検討する

演習2 経営資源配分の観点から事業戦略を再考する



※諸事情により、講義内容は変更される場合があります。※講義においてグループディスカッションを行います。※オンラインでの参加方法についてはパンフレット裏面をご参照ください

講師プロフィール

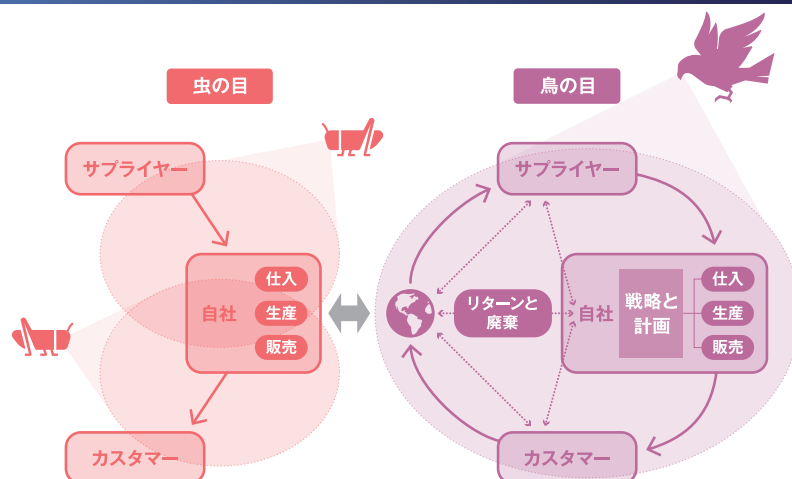
行本 顕 氏
YUKIMOTO KEN

1974年生まれ。APICS認定インストラクター (CPIM-F・CLTD-F・CSCP-F)、法学修士。銀行員を経て2003年より国内消費財メーカーに勤務。生産管理・海外調達等を担当。2010年～2012年にかけて米国の大手消費財ディストリビューターに常駐、S&OPを担当。日本初のAPICS三科目認定インストラクターとして日本ロジスティクスシステム協会、日本生産性本部他での講演を中心にSCM普及活動を行っている。ストラテジックSCMコース第12期修了生。JILS先端ロジスティクス研究センター委員。JILSサプライチェーンマネジメント推進会議座長。著書に「基礎から学べる! 世界標準のSCM教本」(日刊工業新聞社)「全図解メーカーの仕事」(ダイヤモンド社)他。JILS機関紙にて「SCOR®で学ぶ世界標準のサプライチェーン設計」連載中。

- ✓ 集合型で行うセミナーと同水準の質の高いセミナーをお届けします。
- ✓ 音声やチャットでの応答を行い、ライブならではの臨場感のある講義を行います。
- ✓ テキストは事前に郵送にてお届けし、手元にテキストを控えながらご受講いただけます。
- ✓ 受講の集中力を維持するために、適度な休憩を確保します。

『超』入門！SCMシリーズのご案内

『超』入門！SCMシリーズは4つのモジュールで構成されたサプライチェーンマネジメント(SCM)の入門セミナー群です。SCMの「設計・計画・実行」それぞれの業務領域に求められる「観点」と「基礎知識」の習得を目指しつつ、相互の関連性を同時に学びます。各モジュールは講義とグループワークで構成されています。個別に受講することも可能ですが、すべてのモジュールを受講することで世界標準のSCMの基礎をより体系的に学ぶことができます。



JILS「サプライチェーンマネジメント推進に向けた課題2022」をもとに作成

『超』入門！シリーズ	『超』入門！ 世界標準のSCM	『超』入門！ メーカーのSCM	『超』入門！ 組織の壁を突破するS&OP	『超』入門！ 戦略的サプライチェーン設計
	BSCM®-I準拠	BSCM®-IIa準拠	BSCM®-III準拠	BSCM®-IV準拠
① SCMの基礎概念と世界観	◎	○	○	○
② 「戦略・設計」の観点	○	△	○	◎
③ 「計画」の観点	○	○	◎	○
④ 「実行・管理」の観点	△	◎	△	△

BSCM® (Basics of Supply Chain Management) について <http://omg.scmtokyo.com>

参加申込規定

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。



※当協会のホームページは www1.logistics.or.jp または「JILS」で検索してください。

●オンラインセミナーへのご参加にあたり

日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご承知いただきたいこと」(URL <https://bit.ly/346E1Ag>)と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申込みください。

以下の条件を満たしたPC等をご準備ください。

- Zoomクライアントをインストールしていること。
- マイクの使用ができること。
- Microsoft Office (Word・Excel・PowerPoint) が使用できること。
- 本セミナーの受講者は申込時に登録した受講者に限定し、1人1台のデバイスでご参加ください。
- 主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本セミナーを期間限定で配信します。
- 受講者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
- 本セミナーの録画、録音、撮影は禁止します。
- 受講者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の受講を中止させることがあります。

●参加料

日本ロジスティクスシステム協会会員

38,500円(税込/1名)

上記会員外

55,000円(税込/1名)

●参加定員

25名(最小催行人数: 5名)

※定員になり次第締め切らせていただきます

●参加料支払い方法

- WEB請求書で請求いたします。
- WEB請求書は原則として参加者のE-mail宛に送付いたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- WEB請求書が届け次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までをお願いいたします。(開催後になる場合は、参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

●キャンセル規定

- 開催7日前～前々日(開催日初日を含まず起算)
参加料(消費税を除く)の30%
- 開催前日および当日
参加料(原則として消費税を除く)の全額

●個人情報の取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は当協会のプライバシーポリシー(<https://www1.logistics.or.jp/privacy.html>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

●参加申込先／内容の問い合わせ先

公益社団法人
日本ロジスティクスシステム協会
東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3F
業務管理部 セミナー担当宛
E-mail shien@logistics.or.jp

※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。